

JIS A 6916



JTCCM

認証番号

TC 03 15 003



再生材料を使用・57%
スラグ

LTボンドプラス

内外装陶磁器質タイル張付材・下地調整材
(ポリマーセメントモルタル)

LT工法用ATB配合既調合モルタル適合商品

JIS A 6916(CM-2)認証製品

エコマーク認定製品

荷 姿



25kg紙袋

適 用 塗 厚

タイル張付材として

4~6mm

下地調整材として

2~5mm

標準施工面積

3m²/袋
(5mm)

日本建築仕上材工業会登録	
登録番号	0908048
放散等級 区分表示	F☆☆☆☆
問合せ先	http://www.nsk-web.org/

水濡れ厳禁 無石綿 業務用

LTボンドプラスは、タイル張りモルタル層の剥落防止技術「LT工法」向けに最適化された高機能ナイロン繊維(ATB)配合の陶磁器質タイル張付用ポリマーセメントモルタルです。

製品仕様

適用工法	ループボンド・タフバインダー工法
適用範囲	(タイル張付材として) タイル直張り工法、下地モルタル層を設けたタイル張り工法 (下地調整材として) モルタル、コンクリート
適用化粧材	セラミックタイル(モザイク~小口平・二丁掛けタイル)

上表以外の適用につきましては、お問い合わせください。

試験表

下記の試験結果は、試験方法によって定められた条件によって得られたデータであり、実際の現場での性能を保証しているものではありません。

タイル張付材として

二瀬窯業(株) 試験室

項目 [単位]	試験結果	品質性能基準	
保水率 [%]	88.6	80以上 95以下	
単位容積質量 [kg/ℓ]	1.90	1.80以上	
接着強さ [N/mm ²]	標準養生	2.12	0.6以上
	温冷繰返し10サイクル後	1.82	0.6以上
長さ変化率 [%]	0.13	0.20以下	
曲げ強さ [N/mm ²]	9.7	8.0以上	

品質性能基準：JIS A 6916付属書 タイル張付用モルタル

下地調整材として

二瀬窯業(株) 試験室

項目 [単位]	試験結果	品質基準	
軟度変化 [%]	2.6	-20~20	
耐ひび割れ性	ひび割れなし	ひび割れがない	
耐衝撃性	ひび割れ及び剥がれなし	ひび割れ及び剥がれがない	
曲げ強さ [N/mm ²]	8.2	5.0以上	
圧縮強さ [N/mm ²]	32.6	10.0以上	
付着強さ [N/mm ²]	標準養生	2.3	1.0以上
	低温養生	2.3	0.7以上
吸水量 [g]	0.7	2.0以下	
透水量 [ml/h]	0	0.5以下	
長さ変化率 [%]	-0.14	0~-0.15	
仕上材が複層 仕上塗材の場合の 耐久性 [N/mm ²]	外 観	割れ、膨れ及び剥がれなし	割れ、膨れ及び剥がれがない
	付着強さ	1.5	1.0以上
仕上材がセラ ミックタイルの場合の 耐久性 [N/mm ²]	付着強さ	1.8	0.6以上

試験方法：JIS A 6916(CM-2)



二瀬窯業株式会社

Making quality premixed mortar through research and development

関連資材



(一社) 公共建築協会
建築材料等評価簿掲載材料
吸水調整材 (モルタル用)
ユニレックス3
[18kg/缶]
塗布型吸水調整材
(EVA系合成樹脂エマルジョン)

施工方法

施工方法 - 下地調整

1. 下地処理

下地の脆弱層・レイタンス・油脂分などをワイヤブラシやサンダー、高圧洗浄等で除去してください。下地がコンクリートの場合は(超)高圧洗浄やカップリング等で下地表面の目荒しを行なってください。目荒し後は十分な水洗いを行ってください。

2. 吸水調整

下地の乾燥後、ユニレックス3の5倍希釈液を刷毛等でムラなく塗布してください。

3. 材料の混練

LTボンドプラス(25kg)に水道水を4.2~4.5ℓ加え、モルタル用かくはん機等の機械器具で練混ぜてください。練混ぜた材料は夏期40分以内、冬期60分以内に使い切ってください。

4. 塗付け

予め、ループボンド・スーパーループボンドにLTボンドプラスを十分に詰め込み、追いかけて下地にこすり付けるようにしごき塗りした後、一回の塗り厚5mm以下になるように重ね塗りしてください。塗り厚が5mmを超える場合は3日間以上養生してから重ね塗りしてください。

5. 養生

直射日光・強風・降雨・降雪をうけるおそれのある場合は、シート掛け等により養生してください。

施工方法 - タイル張り

1. 下地処理

下地の脆弱層・レイタンス・油脂分などをワイヤブラシやサンダー、高圧洗浄等で除去してください。下地がコンクリートの場合は(超)高圧洗浄やカップリング等で下地表面の目荒しを行なってください。目荒し後は十分な水洗いを行ってください。

2. 吸水調整

下地の乾燥後、ユニレックス3の5倍希釈液を刷毛等でムラなく塗布してください。

3. 材料の混練

LTボンドプラス(25kg)に水道水を4.2~4.5ℓ加え、モルタル用かくはん機等の機械器具で練混ぜてください。練混ぜた材料は夏期40分以内、冬期60分以内に使い切ってください。

4. 塗付け

1回の塗付:2㎡もしくは15分以内にタイルを張付けできる程度

予め、ループボンド・スーパーループボンドにLTボンドプラスを十分に詰め込み、追いかけて下地にこすり付けるようにしごき塗りした後、施工するタイルに応じて所定の厚さに塗付けてください。

5. タイルの張付け

タイルの張付け工法は、現場の施工計画に従ってください。タイル張付けは、塗置き15分以内に行ってください。施工面の粘着を適宜確認し、触っても指につかなくなった場合は剥がして塗り直してください。

※吸水性の強いタイルは、予め十分な水湿しを行ってください。

6. 養生

直射日光・強風・降雨・降雪をうけるおそれのある場合は、シート掛け等により養生してください。目地詰めは2日間以上経過してから行なってください。

注意事項

※本製品の仕様は予告なく変更する場合がありますので予めご了承ください。

1. 気温が3℃以下及び3℃以下になると予想される場合は、施工は行わないでください。
2. 直射日光・風雨時にはシート掛け等、十分な養生を行ってください。
3. LTボンドプラスの保管は、湿気・通風を避ける場所に行ってください。
4. 固まったもの使用は避けてください。
5. LTボンドプラスには練水の他、弊社が特に指定するもの以外は混入しないでください。
6. 練り足しおよび加水しての練り直しは行なわないでください。
7. ループボンド・タフバインダー工法については、「ループボンド・タフバインダー工法設計・施工指針」および「建設技術審査証明書」でご確認ください。
8. LTボンドプラスの品質保持期間は製造後3ヶ月です。

※ LTボンドプラスを安全に正しくお使い頂く為、施工前には必ず袋の裏面の仕様・注意事項等をよくお読みください。



ISO 14001取得企業

施工要領・SDS等は別途ご請求ください

20230123.18